

機械器具74 医薬品注入器

一般医療機器 経腸栄養注入セット 70400000

ジェイフィード注入器

再使用禁止

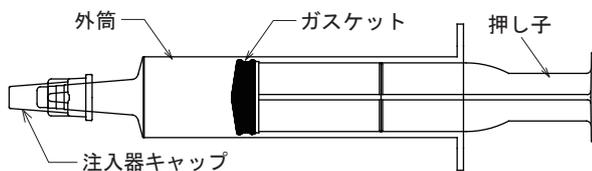
- 【禁忌・禁止】
- 再使用禁止

【形状、構造及び原理等】

＜構成（代表例）＞

本品は、外筒、押し子、ガスケットからなる。また、先端に注入器キャップを有する製品もある。

先端は静脈ライン等のメスルーテーパに接続できない誤接続防止の形状となっている。



- ・目盛容量は以下のものがあります。
1mL、2.5mL、5mL、10mL、20mL、30mL、50mL、100mL

【使用目的、効能又は効果】

本品はカテーテル等に接続し、栄養剤等を注入するために用いる。

【品目仕様等】

1. 圧力試験

公称容量目盛、公称容量目盛の3/4及び公称容量目盛の1/2の位置まで水を吸い入れ、筒先を閉塞して筒口から表の圧力を10秒間加えたとき、はめ合わせ部から水滴が落ちない。

公称容量 (mL)	圧力 (kPa)
1, 2.5	392
5	343
10	294
20	245
30, 50, 100	196

2. 吸引試験

公称容量の1/4の位置まで水を吸い入れ、筒口を閉塞した後、押し子を公称容量目盛の位置まで引いたとき、はめ合わせ部から連続した気泡を認めない。

【操作方法又は使用方法等】

1. 注入器キャップなしの場合

- (1) 本品を包装から取出します。
- (2) 押し子を先端まで押し、外筒の空気を完全に押し出します。
- (3) 栄養剤等を吸引します。
- (4) カテーテル等に接続し、栄養剤等を注入します。

2. 注入器キャップ付きの場合

- (1) 本品を包装から取出します。
- (2) 注入器キャップを回転させながら外します。
- (3) 押し子を先端まで押し、外筒の空気を完全に押し出します。
- (4) 栄養剤等を吸引します。

(5) 栄養剤等を注入器に入れた状態で一時的に保管する際は、注入器キャップを回転させながら注入器の先端にしっかりと装着します。

(6) 注入する際は、注入器キャップを回転させながら外し、使用します。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 固形物を含む栄養剤や固まりやすい栄養剤を注入する場合は、外筒先端が詰まる可能性があるので注意すること。
- 過度な締め付けをせず、横方向への力を加えないこと。[筒先の破損や液漏れ、エアの混入が生じる可能性がある。]
- 接続部に栄養剤等が付着した場合は、栄養剤等を拭き取ってから接続すること。[接続部に緩みが生じるため。]
- 外筒印刷部の目盛を越えて押し子を引かないこと。[押し子が外筒から抜けて液漏れが生じる可能性がある。]
- 外筒の目盛印刷部分をこすらないこと。また、目盛印刷部分に栄養剤等が付着しないように注意すること。[目盛が消える可能性がある。]
- 押し子はまっすぐゆっくり引くこと。[強く引く、ねじりながら引いた場合は、外筒との密着性が低下し、液漏れやガスケットの外れが生じる可能性がある。]
- 栄養剤等を投与する際、注入器キャップは必ず外し、注入器に装着した状態で注入器の押し子を推さないこと。[注入器キャップが外れる、及び装着が緩み注入器の内容物が漏れるため。特に患者の口へ直接投与する場合は、注入器キャップが患者の喉に詰まる恐れがある。]

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 包装が破損、汚損している場合、及び製品に破損、変形等の異常が認められる場合は使用しないこと。
- 包装を開封したらすぐに使用すること。
- 使用中は破損、接続部の緩み及び薬液漏れ等について確認すること。
- 栄養剤及び併用する医療機器の添付文書を確認後、使用すること。
- 本品に衝撃を与えないこと。[破損する可能性がある。]
- 外筒部を強く握る等、圧迫するような力を加えないこと。[圧迫すると、ガスケットと外筒との密着性が悪くなり、液漏れ、エアの混入が生じる可能性がある。]
- 冷蔵保存等低温下での取り扱いに注意すること。[低温下では本品の耐衝撃性が低下しており強い衝撃を与えた場合、破損することがある。また、栄養剤が固化し、先端等が詰まる場合がある。]
- 注入器キャップは注入器内への異物の混入を防ぐものであり、注入器内の無菌性を保持する目的では使用しないこと。
- 本品を栄養剤等の長期保存の目的に使用しないこと。
- 静脈等血管系ラインへの接続はしないこと。

2. その他の注意

- 使用後は感染防止に配慮して安全な方法で処分すること。
- 外した注入器キャップは患者等が誤飲しないように注意し、直ちに廃棄すること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵・保管方法

●水ぬれに注意し、高温、多湿、直射日光をさけて保管すること。

2. 使用期限

●使用期限は、箱の使用期限欄を参照すること。〔自己認証（当社データ）により設定〕

【包装】

100本／箱（1mL、2.5mL、5mL、10mL）

50本／箱（20mL、30mL、50mL）

25本／箱（100mL）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元及び製造元

株式会社ジェイ・エム・エス

広島市中区加古町12番17号

郵便番号：730-8652

電話番号：082-243-5806